

## がん検診を受けましょう

私たちの2人に1人ががんになり、3人に1人が命を亡くしています。定期的に検査をすることで、早期発見、早期治療ができます。この機会にぜひ検診を受けましょう。昨年度、市の検診を受診した人、申し込みをしている人には案内を送付しますので確認してください。それ以外の人は、早めに申し込みをしてください。

検診の種類	対象者 (H26.4.1 現在の年齢)	自己負担金	検診日程		
			御前崎地区	浜岡地区	
胸部(結核・肺がん)	40歳以上	無料(喀痰検査 500円)	総合がん検診 8月～9月 (うち10日間)	6月	
胃がん	35歳以上	1,000円		10月～1月	
大腸がん	40歳以上	500円 ※1			
乳がん	40歳以上の女性(偶数年齢)	1,500円 ※1		5月～9月	
子宮頸(けい)がん	およびクーポン対象者	1,000円 ※1			
肝炎ウイルス検査	39歳以上の未検査者	1,000円		7月	
前立腺がん	50歳以上の男性	1,000円			
乳がん	20～38歳の女性(偶数年齢)	1,500円		11月～2月 ※2	11月～2月
子宮頸(けい)がん	およびクーポン対象者	1,000円 ※1			
骨粗しょう症	40.45.50.55.60.65.70歳の女性	500円		8月	
歯周疾患	35.40.45.50.60.70歳	500円	6月～9月		

※1 無料クーポン券が届いた人は対象年齢を問わず無料で受診できます。

※2 35歳以上の人は8月～9月の総合がん検診での受診となります。

照会 国保健康課 ☎0537-1171

## Child

### 子育て応援

## 親子の絆 ～立っち&あんのころ～

この時期の赤ちゃんは好奇心がさらに旺盛になり、活発に動き回るようになります。以前にも増して行動範囲が広がりますが、まだ1人で遊べる段階ではありません。やはりお母さんやお父さんのそばが一番いいのです。また、行動範囲が広がるため、赤ちゃんが安全に遊べるよう周囲に危険がないか確認することが大切です。

さらにこの時期は、言葉の意味が理解できるようになり、言葉を使った遊びが楽しめるようになります。まだおしゃべりはできなくても、興味のあるものを指さすなど、大人に自分の興味を伝えようとします。赤ちゃんがなにかを伝えようとしたら「○○ね」と優しく答えてあげましょう。そうすることで、赤ちゃんとの信頼関係ができていきます。

#### 物を使った遊び

手先が器用になります。空のティッシュボックスにハンカチなどを入れて引っ張りだすといった手先を使う遊びを取り入れてみましょう。また、

体を使った遊びも大好きな時期です。布団を丸めて小さな山を作り、登ってみたり、鏡でいないいないばあをするなど日用品を使った遊びも楽しめます。

#### 外遊び

散歩や近所の散策に加えて、公園遊びを楽しみましょう。抱っこして一緒にブランコに乗ったり、ボールで遊んだりして、身体をたくさん動かしてみよう。

★全身を使う遊びが大好きな時期です。お父さんならではのダイナミックな遊びがぴったりになってきます。ぜひ、「パパ遊び」も取り入れてみてはいかがでしょうか。



照会 国保健康課 ☎0537-1171